

機関誌『中国出土資料研究』への投稿につきまして

2020年8月1日

中国出土資料学会 機関誌委員長

下田 誠

同封のお知らせの通り、機関誌『中国出土資料研究』の投稿は紙媒体・郵送による方式を停止し、当面下記の通り行います。ふるってご寄稿願います。

- ・ご投稿の際は、メール(宛先：office@shutsudo.jp)で玉稿の電子データをお送り下さい。郵便で紙媒体等をお送りになっても受理いたしかねます。
- ・ファイル形式は、WORD(~.docx または、~.doc)形式です。外字は画像データ貼付でお願いいたします。
- ・文書のレイアウトは、WORD 横書きの標準的なものでお願いいたします。レイアウトを機関誌のそれに合わせないで下さい。
- ・図表が含まれるなど、WORD ファイルのみでは玉稿の正確な内容が反映されないのであれば、そのような PDF ファイルもお付け下さい。

【参考】

『中国出土資料研究』投稿要領（2011年7月16日改定）

- 一、春秋戦国時代から隋唐時代までを主たる対象とし、出土資料（簡牘・帛書・画像など）を主要な材料とする論文であること。
- 二、テーマは哲学・思想・宗教・歴史・考古・文学・語学・古文字・書道・医学・天文学・美術など、広範な範囲にわたる。
- 三、投稿は、原則として、中国出土資料学会の会員に限られる。
- 四、掲載の可否は当学会が委嘱する委員の査読審査によって決定されるものとする。
- 五、原稿送付の締切は毎年十二月末日（当日消印有効）とする。刊行は翌年の豫定。
- 六、日本語論文は四〇〇字詰め原稿用紙で六〇枚、二四〇〇〇字程度を目安とする。
- 七、中国語論文は四〇〇字詰め原稿用紙で三〇枚、一二〇〇〇字程度を目安とする。
- 八、英語論文はダブルスペースで三〇～五〇枚程度を目安とする。
- 九、譯註・書評は論文に準じるが、長さについては制限しない。
- 十、原稿は、原則としていわゆる舊字體を用いて入力した C D 等の媒体を、必ずプリントアウトされた原稿を添えて、送付すること。（→（当面、ここを次の文に読み替えて下さい）WORD 形式のファイルを、必要であれば PDF ファイルを添えて、メールで送付すること。）なお、投稿原稿等は、返却しない。
- 十一、原稿料は支拂われない。

以上